

## 小1国語 出題のねらいと対策

### 1 かん字のよみとり 75.0%

**ねらい**：漢字の正しい読みができるかを問う。

**分析と対策**：「森林」は、それぞれ「もり」・「はやし」と読めます。訓読み、音読みに注意して読ませてください。

### 2 かん字のかきとり 93.3%

**ねらい**：漢字の正しい書きができるかを問う。

**分析と対策**：「貝」と「見」の書き分け、「耳」五画目の横棒のはらいの方向など、正しい字の形を意識させてください。

### 3 かたかなでかくことば 87.5%

**ねらい**：カタカナの正しい表記ができるかを問う。

**分析と対策**：まず、カタカナについては、五十音のすべての字が正しく表記できるかを確認してください。また、カタカナで書くことばには、ほかにどのようなものがあるかを集めさせてもよいでしょう。また、「ツ」と「シ」、「ン」と「ソ」、「ス」と「ヌ」などの点、はらい、はねの向きに注意させてください。

### 4 なかまのことば 78.7%

**ねらい**：ことばの種類についての知識を問う。

**分析と対策**：それぞれのことばが何を表しているかを考えさせることによって、同じ仲間にはどんなことばがあるのかを見つけさせる問題です。は、季節を表すことば、は、色を表すことば、

は、「いつ」を表すことば、は、気持ちを表すことばのあつまりです。

### 5 文しょうをよむ 77.9%

**ねらい**：登場人物の心情や文章の細部を読み取る力を確認しながら、文章の内容を問う。

**分析と対策**：これは、赤ちゃんが生まれたことを祝うために、国中の人々を呼んでたまごやきをごちそうしたいと考えている王さまの物語です。お祝いのごちそうは、たまごやきでなければならぬと、王さまがわがママを言っていることを読み取らせませす。は、「王さまのうちに、あかちゃんが生まれました」という最初の一文からまとめさせませす。は、普段あまり使わなないことばでも、文脈から意味を考えると意識させてください。は、「ごちそうは、たまごやきにきまってるさ」という王さまのことばに注目させてください。は、直後の、「たまごはいくつあってもたりません」ということばから、何が「たいへん」なのかを考えさせませす。は、だいいじんたちに「いや、いかん。ぜったいにたまごやきだ。～」と、王さまがわがママを言っている部分に着目させてください。は、王さまの「くにじゅうの人たちをおしるにあつめて、うんとごちそうをしてあげよう」ということばに合っている選択肢を選ばせてください。

全体の平均点は80.6点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。